

* デメリット

- ① 病院や施設、学校など、対応してくれるところがない（少ない）。
- ② 説明しても、学校の給食のときなど注入スピードがさまざま（統一されない）。
- ③ 片づけが大変（チューブやシリンジを洗うのが大変）。
- ④ シリンジがすぐダメになってしまう。値段も高い。
- ⑤ 何度もシリンジにすって注入するのが面倒、注入中離れられない、注入するとき同じ体位で辛い（妊娠中）。
- ⑥ 作るのが大変。栄養を考えてつくるのがストレス、子供の体調が自分の食事内容にかかっていると力がいいる。
- ⑦ メニューが似たようなものになってしまう。
- ⑧ 慣れるまで、食材によって硬さの調節が大変だった。



II 半固形流動食短時間摂取法の実際

- 1) 半固形化栄養剤とは各種栄養剤を、半固形化剤を使って半固形化したものまたはすでに半固形化の状態の栄養剤のことをいいます。
- 2) 半固形化栄養剤の作り方

- ① イージーゲルは1包約80円（大塚製薬）で、1kcal/mlラコール200mlや牛乳・豆乳などを室温でも半固形化できます。栄養剤内のカルシウムをペクチンで固形化しているため、栄養剤を薄めると十分な固さが得られません。①液②液に分かれています。用法を守って作ります。エンシュアリキッドは遊離カルシウムの含有量が少ないので十分な固さにはなりません。



大塚製薬HPより抜粋

インターネット、調剤薬局（12包980円、事前に連絡したほうが確実）で購入できます。

- ② 介護食用ウルトラ寒天（300g 3774円）、ぱぱ寒天（2g 100袋入り3290円）は、煮溶かさなくてもラコールを、半固形化できます。エンシュアリキッドなどの油分の多い栄養剤には不向きです。煮溶かす必要がないタイプの寒天ですが、栄養剤と混ぜる前に80度以上のお湯でしっかりと寒天をとかしておかないと、かたまりにムラが出来たり、寒天が部分的に固まってチューブやボタンのつまりの原因になります。伊那食品のホームページや、スーパーなどで購入できます。



伊那食品HPより抜粋

- ③ ソフトピアENS（7g30袋1944円）は、エンシュアリキッド250ml（1缶）を半固形化できます。（200mlの栄養剤はソフトピアiGを使います）ソフトピアには食物繊維が入っているため、ラコール+イージーゲルとの相性が良くなかった方（下痢が改善しなかった）でラコール+ソフトピアで便性が改善したという方がいました。ソフトピアシリーズは他にもいろいろあります。ニュートリー株式会社のホームページで購入できます。レシピも載っています。



softia ENS



softia iG
ニュートリー株式会社
HPより抜粋

- ④ ムースベースはエレンタールP専用の半固形化剤です。エレンタールPと一緒に処方時に薬局からお渡しできます。コストはかかりません。



味の素HPより抜粋

- ⑤ ジャネフREF-P1はカルシウム含有量が多い栄養剤を胃の中で半固形化します。1袋90g206円で、300～400mlの栄養剤に使えます。ラコールには使えますが、エンシュアリキッドは遊離カルシウムが少なく使えません。しかし、牛乳を少量加えるとエンシュアリキッドにも使用できます。（エンシュアリキッド150ml～300mlに牛乳30ml）。1袋に食物繊維1.4gを含んでいます。液体なので、8Frの経鼻胃管でも使用できます。先にREF-P1を注入し、白湯を流したあと、栄養剤を注入すると、胃の中で半固形化します。インターネットで購入できます。（キューピー株式会社）



キューピー株式会社
HPより抜粋